

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日:2022年5月26日

所属学部／研究科・学科／専攻	文学部 史学地理学科 考古学専攻
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ジョージア大学 現地言語: University of Georgia
留学期間	2021年8月～2022年5月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年5月20日
明治大学卒業予定年	2024年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月下旬～12月上旬 2学期:1月上旬～5月上旬 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	約37000人
創立年	1785年

留学費用項目	現地通貨 ()	円	備考
授業料		0円	
宿舍費		75万円	ECV寮
食費		45万円	7days meal plan
図書費		2万円	教科書
学用品費		円	
携帯・インターネット費		3万円	月額20ドル
現地交通費		円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		35万円	
ビザ申請費		3万円	2冊のパスポート更新
雑費		45万円	娯楽費
その他		120万円	民間奨学金:月額15万
その他		円	
合計		円	

渡航関連

渡航経路
往路 出発地:羽田 目的地:アトランタ 経由地: 復路 出発地:モンリオール 目的地:羽田 経由地:ロサンゼルス
渡航費用
①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:デルタ 料金:20,0000 円 復路 航空会社:エアカナダとANA 料金: _____ ∴合計: _____
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: _____) <input type="checkbox"/> その他(_____)

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:ECV) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 _____)
3)共有部分
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4)住居を探した方法:
大学の Housing
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

現地情報

1)留学期間中, 病気やケガをしましたか。した場合, どこで治療を受けましたか。(例: 現地の病院, 学内の診療所)
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)
2)留学期間中, 学内外で問題はありましたか。あった場合, 誰に相談しましたか。(例: 留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)
3)現地の危険地域情報をどのように収集し, どのような防犯対策をしましたか。また, 実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
大学から配信されるメールをチェックする、貴重品をきちんと保管する場所を決めて都度確認する。
4)携帯電話や, インターネットについて, 現地での利用・接続はいかがでしたか。(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので, 寮で使用できない時はカフェに行った。)
大学の Wifi は安定して接続できたが, たまにメンテナンスで使えないときは困った。
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また, クレジットカードも併用していた。)
基本的にクレジットカードを使用した。またバンクオブアメリカで口座開設して、友人に送金する際、専用アプリで利用した。
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。
日本食、歯ブラシ、文房具、箸セット
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法, 支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った, 現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
25単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか？	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to Anthropology	人類学概論
科目設置学部・研究科	Anthropology
履修期間	Fall 2021
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式、ディスカッション(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Gonzalez, Jason
授業内容	Exploration of the scientific principles governing natural systems and their contribution to understanding the emergence and biological evolution of humans, the role of environment in shaping human behavioral and cultural variation, and the consequences of human activity on local, regional, and global ecosystems.
試験・課題など	毎週のリーディング確認テスト、掲示板への意見投稿、及びそれについてのディスカッション、期末レポート
感想を自由記入	入門編であるため内容が複雑ということはないが、反面扱う範囲が膨大で追いつくのに苦労した。ただ、授業で扱った読み物は非常に面白く、よい学びができたと思う。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Plants, Pathogens, and People	植物病理学
科目設置学部・研究科	Pathology Anthropology
履修期間	Fall 2021
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式、グループプレゼン(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Shelton Kisha
授業内容	From devastating famines to economic catastrophes, plant diseases have influenced societal development. Students will explore the historical socio-economic impacts of plant diseases. Students will be introduced to the evolution of plant pathology as a scientific discipline and informed of the threats that plant pathogens pose to our agricultural resources.
試験・課題など	毎月の小テスト、記事要約課題、グループプレゼン
感想を自由記入	先生が作った菓子を食べながらドキュメンタリーを見たり、プレゼンは子供に植物の病気を分かりやすく伝えるがテーマだったので、紙芝居やオリジナルラップの製作など自由に生徒が発表していて新鮮で楽しかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Food, Environment, and Culture		食糧と環境と文化	
科目設置学部・研究科	Anthropology		
履修期間	Fall 2021		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	予習リーディングに対するディスカッション、関連動画の視聴(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 50 分が 3 回		
担当教授	Velasquez-Runk, Julie		
授業内容	The exploration of many facets of food, emphasizing culture, history, environment, and power. We begin with a foundation of human biology and nutrition, and then move on to the many complex economic, political, and cultural processes that relate to food. We end by exploring food movements and food futures. This course takes particular care to address multicultural and international ideas about food.		
試験・課題など	毎回のリーディング予習、及び気になった個所にコメントを残し、クラスメートの投稿に返信、一つの大テーマに沿った雑誌スタイルのペーパー作成		
感想を自由記入	アフリカンアメリカンを中心に、様々なコミュニティの食文化や地域が抱える問題を、人類学的に自身の実体験に基づきながら話し合う。米南部の歴史に疎かったので、苦労した場面もあった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to Prehistoric Archaeology		先史考古学概論	
科目設置学部・研究科	Anthropology		
履修期間	Fall 2021		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式、個人プレゼン(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Gyucha, Atila		
授業内容	Introduces students to the field of archaeology. Students will gain a basic understanding of the history of archaeology as a discipline, the nature of archaeological data, the core concepts and various methodologies used by archaeologists, and how archaeologists use anthropological theories and approaches to interpret the past.		
試験・課題など	毎月の小テスト、記事要約課題、個人プレゼン		
感想を自由記入	先生がハンガリーの方で、独り外国人の私を気にかけてサポートして下さったのが心強かった。個人プレゼンは選んだ遺跡についてだったが、論文を大量に呼んだため、準備に大変時間がかかった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Old World Archaeology		先史考古学	
科目設置学部・研究科	Anthropology		
履修期間	Spring 2022		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式、グループプレゼン(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 50 分が 3 回		
担当教授	Gyucha, Atilla		
授業内容	Exploration of Old World prehistory from the Paleolithic until the Iron Age. Students will learn about developments that occurred throughout Europe, including hominin relations, agriculture and sedentism, and emerging urbanism. Developments in theories and methods in regard to Old World prehistoric archaeological research will also be discussed.		
試験・課題など	毎月の小テスト、グループプレゼン		
感想を自由記入	前学期も教えていただいた教授の授業だったので、落ち着いて臨めた。ヨーロッパの考古学なので、知らないことも多く、毎回楽しかった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Music and Film		音楽と映画	
科目設置学部・研究科	Music		
履修期間	Spring 2022		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式、ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Stephen Turner		
授業内容	Explores the history and aesthetics of film music. The course relies on three assumptions: 1) that a film's score fundamentally alters the viewer's perception of the film; 2) that the film's images affect the way the viewer hears the music; and 3) that the combination of music and images can have a much greater impact on the viewer than either medium alone.		
試験・課題など	毎週の確認テスト、二回の間中間テスト、映画の場面分析レポート		
感想を自由記入	映画が好きなので、ならではの授業を受けたい思いから取った。日本でもなじみのある映画の場面とサントラの効果を扱い、非常に楽しかった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Classical Mythology		古典神話	
科目設置学部・研究科	Classical culture		
履修期間	Spring 2022		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	Nicholson, John		
授業内容	The myths and sagas of the Greeks and Romans, taught in particular through ancient literature.		
試験・課題など	毎月の間テストと期末テスト		
感想を自由記入	古典神話の話が好きでとったが、複雑な人物関係やラテン譲りの人物名のスペルなど覚える量が膨大で、現地のクラスメートも苦勞していた。もともとギリシャ神話に詳しい人にはお勧めできる。		

修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Nutritional Anthropology		栄養人類学	
科目設置学部・研究科	Anthropology		
履修期間	Spring 2022		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式、ディスカッション、ワークショップ(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に75分が2回		
担当教授	Susan Tanner, Laurie Reitsema		
授業内容	What is the "natural" human diet? What are the evolutionary, behavioral, and sociocultural factors influence contemporary diets? This course will introduce you to the field of nutritional anthropology, examine dietary variation throughout our species history, and explore role of evolution, ecology, and economics in shaping human diet and nutrition.		
試験・課題など	授業内で行うワークショップでのペーパー記入、中間レポート、期末課題のインフォグラフィックペーパー作成とそのプレゼン		
感想を自由記入	授業内で髪の毛のサンプルを採取し、同位体分析の結果を扱うワークショップがあったり、味覚の授業でワサビの味がする葉を味見したり、とにかく楽しかった。リーディングの内容も多岐にわたり、非常に考えさせられた。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
FFL Group Fitness	グループフィットネス
科目設置学部・研究科	Physical Education Basic
履修期間	Spring 2022
単位数	1
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Abdulsamad olajide Yusuf
授業内容	Instruction and practice of skills and strategy of group fitness activities and acquisition of fitness for life knowledge.
試験・課題など	ミニテスト、中間レポート
感想を自由記入	筋トレやランニングをグループで行う授業。朝 8:00 開始だったので、強制的に起きる。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
3)就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。 まだ決まっていません。
4)就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	IELTS の勉強
	10月～12月	学内選考へ出願
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	パスポート更新、留学先へ出願、予防接種
	8月～9月	留学開始
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	留学終了
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由, 留学生活全般について, 留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

私は日本での専攻が考古学であるため、関連分野の人類学の授業開講が多くされていること、美術や音楽を含めた他多くの学部があること、そして留学生へのサポートが手厚いという条件で留学先を探し、ジョージア大学を選んだ。最初は車を持っていないため、一人で自由に行動しづらい不便さを感じたが、だからこそルームメイトや周りの友人のサポートも得て、生活することができたと思う。また授業でプレゼンをすることが多かったのだが、その発表の仕方も自由さまで、堂々としているクラスメートの姿に刺激を受けた。アメリカ南部ならではののどかな土地で、興味のある学問をじっくり追究したい人、ぜひジョージア大学をお勧めします。